

登録コード	HM228100	開講年度	2026			
授業題目	成人保健学特論					担当教員 百瀬 公人 他
英文授業名	Special Lectures in Adult Health Science					副担当 伊澤 淳・下里 誠二・西澤 公美・小宅 一彰・北川 孝・岩波 潤
単位数	2	講義期間	前期	曜日・時限	土曜・5時限 土曜・6時限	対象学生 成人保健学ユニット / 1年次
講義室	保健学科 2 1 2 講義室	授業形態	講義	備考	必修科目	
信大コンピテンシー	該当					
(1)授業の達成目標/course objectives	ディプロマポリシー・授業で得られる「学位授与の方針」要素					(授業の達成目標)
	2026HM保健学分野加, 2025HM保健学分野加, 2024HM保健学分野加, 2023HM保健学分野加					
	【専攻】医学・保健学研究において基礎・応用・臨床の枠を越え、課題の本質を見抜き解決方法を見出す洞察力					成人期の保健・医療に関する研究活動の実際と課題について理解を深める。
(2)詳細/Detailed information	成人期における心身の健康問題の予防とケアを目的とした保健学の取り組みとその効果について、EBPの観点から考究します。 具体的には、生活習慣病、運動器疾患、内部障害、神経疾患、スポーツ傷害、精神疾患等の予防とケアを目的とした保健学に関するエビデンスを創出するための研究方法や、看護師・保健師等の医療技術者のケアに必要な医療技術の修得・実践・開発方法、及び医療技術者の育成方法・継続教育に関する研究について探求します。					
(3)授業の概要/Overview of course	本授業においては、成人期における保健学の実際を俯瞰的に理解することを目的として、 ・クライアントの健康問題に対するケアに必要な医療技術の修得・実践・開発や医療技術者の育成に関する方法、および継続教育プログラム、 ・成人期における運動器疾患、スポーツ傷害、内部障害疾患、神経疾患の予防とケアを目的としたEBPの進め方 ・ライフサイクルに沿ったメンタルヘルスの課題とその対応、 ・成人期の精神科入院医療における心身のケア、 などについて学習します。 なお、授業はCOVID-19の感染対策の観点から、オンラインもしくはオンデマンドにて行います。詳細については、eALPSにおける各授業のアナウンスを参照してください。 本授業は、担当教員の医療機関やスポーツ現場等における活動経験を生かして講義を行います。					
(4)授業計画/Course plan	第1回(4月11日 5時限)：成人保健学における医療現場の記録(百瀬公人) 第2回(4月11日 6時限)：成人保健学における医療現場の記録(百瀬公人) 第3回(4月18日 5時限)：運動器疾患のリハビリテーションの診療ガイドライン(北川孝) 第4回(4月18日 6時限)：心不全パネミック・重症心不全を考える(伊澤 淳) 第5回(4月25日 5時限)：筋ジストロフィー患者に対する保健活動(西澤公美) 第6回(4月25日 6時限)：神経疾患に対するリハビリテーションの科学的基礎(小宅一彰) 第7回(5月 2日 5時限)：成人期における精神科入院医療におけるケアと研究法(下里誠二) 第8回(5月 2日 6時限)：成人保健学におけるAIの利活用(岩波潤) 第9回(5月 9日 5時限)：成人期におけるスポーツ傷害に関する研究法(速水達也) 第10回(5月 9日 6時限)：成人期におけるスポーツ傷害に関する研究法(廣野純一)					
(5)成績評価の方法・基準/Grading/evaluation method/evaluation criteria	レポートの内容を以下の基準に基づいて評価します。 評価の基準は、問題の設定が適切であり、その問題の背景を説明できており、その問題にどのような課題があるのかを指摘できており、それらの課題に対して既存の学説が提示する解決法が適切に把握できており、その上で自分の見解を提示できており、かつ、教員を感心させるレベルにあれば「卓越している(秀)」、からの5項目を満たしていれば「かなり上にある(優)」、4項目までできていれば「やや上にある(良)」、3項目までできていれば「水準にある(可)」と評価します。 なお、レポート課題の内容については、4月6日5時限目の授業中およびeALPSにおいて説明します。					
(6)履修上の注意・事前事後学習の内容・テキスト・教材・参考書/Notes/Prep and review work/Textbook(s)/Reference work(s)	成人期における保健学領域のエビデンスについて能動的にレビューを進めていってください。 事前事後学修の課題については、eALPSから提示される場合がありますので、細目に確認するようにしてください。					
(7)質問、相談への対応/Questions and requests for advice	百瀬公人 kmomose@shinshu-u.ac.jp 伊澤 淳 izawa611@shinshu-u.ac.jp 西澤公美 hitnishi@shinshu-u.ac.jp 小宅一彰 k_oyake@shinshu-u.ac.jp 下里誠二 sshimos@shinshu-u.ac.jp 小林正義 mkobaya@shinshu-u.ac.jp 速水達也 hayamit@shinshu-u.ac.jp 廣野純一 hirono@shinshu-u.ac.jp 北川孝 tkitagawa@shinshu-u.ac.jp 岩波潤 iwanami@shinshu-u.ac.jp					

(8)授業の形式 /Course format	・講義 ・グループワーク ・プレゼンテーション
----------------------------	---